

中2

数学

きほん

こたえ

名前

式による説明

____月 ____日

れい

偶数 $2n$ 、奇数 $2n + 1$ 、3の倍数 $3n$ 、2けたの自然数 $10a + b$ … 整数を文字の式で表す。

$3n + 3 = 3(n + 1) \rightarrow n + 1$ は整数だから、 $3(n + 1)$ は3の倍数 … $3 \times (\text{整数})$ の形にする。

1 数を文字の式で表す

次の数を、文字を使った式で表しなさい。

- ☐ (1) 整数 n の次の整数 $n + 1$
- ☐ (2) 十の位の数 a 、一の位の数 b の2けたの自然数の、十の位の数と一の位の数を入れかえた数 $10b + a$
- ☐ (3) 連続する3つの整数のうち、もっとも小さい数が n のときの、もっとも大きい数 $n + 2$

2 説明を完成させる

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- ☐ (1) 偶数と偶数の和は、偶数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 m, n を整数とすると、1つの偶数は ア $2m$ 、もう1つの偶数は イ $2n$ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア}$ $2m$) + $(\text{イ}$ $2n$) = ウ $2m + 2n$ = $2(m + n)$

$m + n$ は整数だから、 $2(m + n)$ は 偶数 である。

- ☐ (2) 連続する2つの奇数の和は、4の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 n を整数とすると、連続する2つの奇数は、 $2n - 1$ 、 ア $2n + 1$ と表される。

それらの和は、 $(2n - 1) + (\text{ア}$ $2n + 1$) = イ $4n$ = $4 \times n$

n は整数だから、 イ $4n$ は ウ 4 の倍数 である。

できた

/ 5問

